

1. 件名：日本原燃株式会社第二種廃棄物埋設事業変更許可申請に係る新規制基準への適合確認に関するヒアリング（94）

2. 日時：令和3年5月27日（木）10時05分～12時10分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門

志間核燃料施設審査部門付、古作企画調査官、金岡上席安全審査官、

菅生主任安全審査官、上出安全審査官、田尻安全審査官、

松田安全審査官、大塚安全審査専門職

日本原燃株式会社

開発設計部長、他12名

電気事業連合会

原子力部兼福島支援本部 副部長

関西電力株式会社

原子燃料サイクル室 サイクル環境グループ マネジャー

5. 要旨：

日本原燃株式会社（以下「原燃」という。）の廃棄物埋設事業変更許可申請について、令和3年4月22日及び5月10日に受理した廃棄物埋設事業変更許可申請の一部補正の内容について確認するとともに、再補正の方針について以下のやり取りを行った。

(1) 原子力規制庁から、主に以下のコメントを行った。

- 耐震設計の記載について、1号及び2号廃棄物埋設施設と3号廃棄物埋設施設とで相違点の有無が明確になるように整理すること。
- 異常時の放射線障害の防止の設計方針の記載に関して、評価対象を最初に埋設クレーンに限定してしまうのではなく、廃棄体の取扱機器全体に対して単一の破損、故障等を想定して、評価の必要な事象を選定していることを明確にすること。

(2) 原燃から、今回のヒアリングを踏まえて対応する旨の発言があった。

6. 提出資料

資料1 次回補正に向けた記載方針について